



学校教育目標 社会に貢献しながら、  
自立する生徒の育成  
～気づき、考え、実行する～

# やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある  
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を  
解決するための「連携・協働」を推進する



## 今年度も後半戦!

厳しかった夏の暑さもなりを潜め、「秋」という季節を感じられる日が、徐々に増えてきました。若鮎祭を終えて、早くも1か月が過ぎようとしています。これからの季節は、「読書」の秋、「スポーツ」の秋、「文化・芸術」の秋……等々、何をするにも気持ちの良い季節を迎えます。生徒たちの活躍がますます楽しみです。

また、令和6年度も4月にスタートしてから、6か月が過ぎ、1年の学校生活の半分が終了しました。今の生



活はどうですか。充実した生活を送っていますか。この4月からの活動を振り返り、良かった点と課題となる点について考えてみてください。

本校では、生徒の「自立」を促す取り組みを推進しています。生徒一人一人が安心して、自分らしく振る舞える環境であるからこそ、それは大きな自信につながっていくのではないかと考えます。

保護者や家族、そして地域の皆様やからの温かな声かけは、生徒たちのやる気を引き出し、時として、持てる以上の力を発揮させることがあります。褒めて伸ばす時代において、生徒たちの良い面に目を向け、些細な事でも見逃さずに認めていけるよう、努めていきたいと思っております。

## 事前予告なしの 小中合同避難訓練

9月19日(木)、第2回避難訓練を実施しました。今回は、緊急地震速報受信システムを活用した、小中合同の避難訓練です。児童・生徒の皆さんには、事前の予告をしないで、訓練に臨みました。

さて、その時の様子はどうだったのでしょうか?

9月1日は「防災の日」です。1923年に起きた関東大震災にちなんで、この日に決められたそうです。この「防災の日」を含む、8月30日から9月5日までの1週間を「防災週間」として、各地で防災に関わるイベントが行われています。

日頃より、台風、地震、大雪等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備することが大切です。



例年、各地で甚大な被害が発生しています。自然災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。「自分の命は自分で守る」観点から、災害時の対応について、ご家族の話し合い、備えをお願いします。

## 中学生防犯弁論大会

### 大健闘! お疲れ様でした!

8月29日(木)、大月警察署で「第17回大月警察署管内中学生防犯弁論大会」が行われ、本校代表として、3年生の加藤輝さんが出場しました。加藤さんは『免許返納の必要性』という演題のもと、高齢者の自動車運転について、自分の考えや感じたこと等を、立派な態度で発表してくれました。この経験は、大きな自信につながっていることでしょう。審査の結果、優秀賞を受賞しました。



### ◆◆◆ 連絡・お願い ◆◆◆

- 冬服への衣替えの季節となりました。制服や身なりを整えてください。
- お子さまが、欠席又は遅刻等となる場合、当日朝、8時15分までに、連絡をお願いします。なお、8時20分(出席確認時刻)以降、連絡のない生徒は、学年担当等が、家庭(又は緊急連絡先等)へ連絡を取らせていただきます。